

○番号は、重点項目

評価は、4に近いほど高い評価

学校経営ビジョン	重点目標	番号	ゴールイメージ	自己評価	自己評価コメント	学校関係者評価(4点満点)	学校関係者評価コメント
生目ならではの教育を一層推進する。保護者、地域の人々と連携・融合を図り、生命尊重・人間尊重を基盤とした学校経営を推進する。児童一人一人はかけがえのない存在であり、全ての生目小学校の児童が生き生きと活動する姿を目指す。 ふるさと生目を愛し、ふるさと生目に誇りを持つ児童を育てる。そして、確かな学力を身につけた心豊かで心身ともに健康な「生目っ子」を育成する。	主体的な学習態度の育成と学力向上	1	基礎基本の定着をめざした分かりやすい授業	教師	3.1	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 先生方の学習指導の結果が良い方向に向いている。</li> <li>○ 何事においても基礎・基本が大切です。定着の成果は、繰り返し学習にかかっています。継続指導をお願いします。</li> <li>○ 一斉指導の中での個に応じた指導はとても難しいと思います。その中で児童の評価が高いということは、授業に満足している子ども達がいるということだと思います。</li> </ul>
				児童	3.6		
				保護者	3.2		
		教師	3.1	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 子ども達にやる気を起こさせる指導がなされていると思います。</li> <li>○ 自己評価カードの活用は、たいへん前向きな取組だと思います。自己評価の中に、友達のがんばっているところを見つけようという項目を設定すると、自分の自信につながるのではと思います。ぜひ、取り入れてほしいです。</li> <li>○ 全員が一つの課題を自分のこととして考え解決していく授業は、個々の性格や能力等がありたいへんだと思いますが、大切なことだと思います。</li> </ul>		
	児童	3.2					
	保護者	2.9					
	教師	3.1	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校と家庭の連携を強め、さらなる指導をよろしくをお願いします。</li> <li>○ 家庭学習が充実しています。今後も家庭学習のねらいを常に意識させていくことが大切だと思います。</li> <li>○ 宿題の提出状況は、家庭の協力が高いので良好と言えます。家庭学習の手引きや学級通信、個人面談の機会を捉えていること等から、その向上が表れています。</li> </ul>			
	児童	3.3					
	保護者	2.9					
	教師	2.7	3.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4年生の「はんびどん」は、素晴らしい発表でした。良い取組ですので、継続してほしいです。</li> <li>○ テレビは見るが活字は見ない傾向にあります。</li> <li>○ 図書館の環境づくりに工夫がなされて、子ども達を引き付けていると思います。</li> <li>○ 読み聞かせサークル「おはなしほけつ」の活動が、図書館利用の多さにつながっています。読み聞かせを楽しみにしているようなので、ぜひ、たくさん聞かせる機会を設定してほしいです。</li> </ul>			
	児童	3.1					
	保護者	2.6					
	健やかな心身の育成	5	気持ちのよいあいさつの指導	教師	3.1	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 90%の子ども達は自分から「あいさつ」をするが、時にこちらがあいさつをしてもしない子がいます。あいさつは自分から大きな声で徹底してほしい。(社会生活の基本)</li> <li>○ あいさつがまず始まりとは言うものの、声を出してあいさつをすることはエネルギーを要することでもあります。個々人への対応の必要性があるとも考えられます。</li> <li>○ 生目小学校の児童は気持ちのよいあいさつができており、有名になっています。「さきどりあいさつ」で、自分から真っ先にとった心のこもったあいさつができています。</li> </ul>
児童				3.5			
保護者				3.0			
教師		3.3	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 服装の乱れはありませんが、保護者の好みが見受けられます。不審者や声かけ事案等が発生しているため、それなりの服装をさせてほしいです。</li> <li>○ 登下校の様子を見るとしっかりした服装です。また、家庭の価値観が服装に表れると思います。場に応じた服装が大切ですので、運動会でPTAの方のハイヒールが気に入りました。</li> <li>○ 登下校時の黄色の帽子は目を引き、安全面でも良いと思います。国道10号線で下校時に歩道に広がり、遊びながら帰る子ども達も少し気になります。</li> <li>○ 身だしなみの意識付けは、登校時のチェックで行き届いています。忘れてくる児童には、前日にチェックをすませるように家庭での指導が大切だと思います。</li> </ul>			
児童		3.3					
保護者		3.0					
教師	3.3	3.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校全体がとても整然としていて、行き届いています。</li> <li>○ 身の周りの整理せいとんをする習慣は、小さい時からの面もあり、根気が必要だと思います。</li> <li>○ 無言清掃ができていますので、掃除の仕方、ぞうきんの洗ひ方、しぼり方、拭き方等、教師と一緒にすることが大切だと思います。</li> </ul>				
児童	3.3						
保護者	2.6						
教師	3.2	3.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 児童の評価が3.8と高いのは、児童と教師の信頼感があるからだだと思います。楽しい学校生活を送ることができていると思います。</li> <li>○ 学校に行くことが楽しいようです。先生方の指導が良い結果を生んでいると思います。</li> <li>○ 児童・保護者とも「楽しい学校生活が送られている」と回答があることが素晴らしい。児童が自分の目標達成に向けて取り組むことができるようにさらに努力してほしいです。</li> </ul>				
児童	3.8						
保護者	3.5						
教師	3.4	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 現在は、この人間関係の育成が課題です。ただ、友達と「うまくいく」ということだけでなく、自己表出をする力をしっかり育ててほしいと思います。</li> <li>○ 現代ではスキル教育が重要視される面もあります。そうはしながらも、日常の先生方や子ども達の中から学べるのが一番となると、大人のモデル教育も大切かと考える。</li> <li>○ 児童とのふれあいやアンケートの結果が活かされており、悩みが確実に把握されていることが、いじめや不登校児童の皆無につながっていると思います。</li> </ul>				
児童	3.6						
保護者	3.2						
食育・健康安全教育の充実	11	食に対する正しい知識や関心の育成	教師	3.0	3.5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活リズム週間の設定やアイタイムの取組が素晴らしい。土、日、祝日の過ごし方については、自転車の乗り方や交通事故について十分留意するように、教師の声かけをよろしくお願いします。</li> <li>○ 集団が集まる所には危険が多いので、常に気を使われていると思いますが、継続して危機管理をお願いしたいです。</li> <li>○ 頭じらみに関して敏感に受け止める家庭と慣れてしまっただけで家庭で処方されていない家庭があります。保護者支援をさらに続けてほしいと思います。</li> </ul>	
			児童	3.3			
			保護者	3.1			
教師	3.0	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ みんなで一緒に食べる良い食育指導がなされていると思います。</li> <li>○ アレルギーの子どもが増えつつあります。個別指導を重視してほしいです。</li> <li>○ お弁当日記の様子が掲示されていました。頑張り等がとてもよく分かり良かったです。食の大切さは給食で感じていると思います。</li> </ul>				
児童	3.7						
保護者	3.1						
教師	2.8	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 外で遊ぶことが多いことはよいことです。子ども達のふれあいの場にもなります。</li> <li>○ 学校管理下でなく、子ども同士自由に好きな遊びを展開するような環境構成を工夫してほしいです。</li> <li>○ 昼休み等、先生方もお忙しくなかなか一緒に外遊びができないジレンマもあるのではと思います。</li> <li>○ 昼休みに外遊びをしている児童が87%もいることは素晴らしいです。昼休みの遊びに先生方も加わられると、子ども達の喜びも倍増するのではと思います。</li> </ul>				
児童	3.5						
保護者	3.1						
家庭・地域社会・学校間の連携推進	13	家庭、地域社会との連携の推進	教師	2.8	3.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 地域の行事やボランティアに進んで参加している」と回答した児童は79%であった。教師は、児童の家庭・地域での取組の様子を把握するとともに、地域の行事にも積極的に参加するように努めたい。参加するように支援をする手立てが難しい。</li> </ul>	
			児童	3.3			
			保護者	2.9			

【総評】《本年度の取組について》

- 学校経営ビジョンに基付き、地域に根ざした学校づくりは充分にその目的は達成されていると思います。重点目標、ゴールイメージに関してはやはり保護者対応や家庭環境の難しさを感じます。児童が友達の輪から大きくはずれていないか、家庭生活が一般的な家庭と比べて大きくずれていないかを、学校側が把握する取組を、今後も積極的に継続してほしいと思います。
- 授業参観日に保護者の参加が多くなってきており、家庭学習の充実や家庭と地域との連携に大きな力になっていると思います。
- 全体的には、学校において色々な取組(13項目をはじめ、その他)が行われており、評価しています。「学校経営ビジョン」にあるような「ふるさと生目を愛し、ふるさと生目に誇りをもつ児童を育てる」ためには、さらなる地域・学校・保護者一体となった具体策が必要だと感じています。